

学 校 要 覧

令和 4 年度



＜友愛・協調・挑戦＞

徳島県立しらさぎ中学校

目 次

○ 校名について	1
○ 校章について	1
○ 校訓について	1
しらさぎ中学校 校歌	2
1 学校経営方針	4
2 学校の概要	5
3 学校運営組織	5
(1) 教職員数	5
(2) 学校運営組織・各種委員会	6
(3) 教職員一覧	7
4 教育課程等	8
(1) 教育課程	8
(2) 校時表	9
5 生徒の状況	9
(1) 学年別生徒数	9
(2) コース別生徒数	9
(3) 年代別生徒数	9
(4) 国籍別生徒数	9
(5) 市町村別生徒数	9
6 校舎・施設	10

○校名について

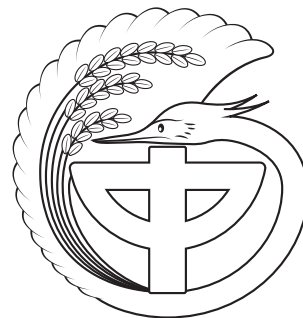
校名については、開校に向けての準備が進む令和元年に広く県民に呼びかけて募集を行いました。多くの応募の中から、未来に向かって羽ばたいていくイメージが、夜間中学で学び直しをする方々の姿と重なることから、11月の定例教育委員会で「徳島県立しらさぎ中学校」と決定されました。

○校章について

本校の校章は、徳島県立名西高等学校芸術科美術コースの生徒さんにデザインを依頼し、当時2年生の福岡怜奈さんのデザインに決定しました。

～校章に込めた思い～

『夢に向かって羽ばたいていく、というイメージで羽を広げた白鷺を描きました。稲穂は白鷺の生息地である田んぼをイメージしており、しらさぎ中学校が生徒にとっての居場所やふるさとになるようにと願いを込めてデザインしました。また同時に、多くの実りがある学校というイメージも込められています。』



名西高校芸術科 美術コース
2年 福岡 怜奈さん(開校当時)

○校訓について

友愛 (Friendship)

他人に対して深い思いやりを持って欲しい

協調 (Cooperation)

立場などの異なる者同士が互いに協力し合って欲しい

挑戦 (Challenge)

いつまでも向上心を持って新しいことにチャレンジして欲しい

挑 協 友
戦 調 愛

名西高校芸術科 書道コース
3年 小出 聖来さん(開校当時)

しらさぎ中学校は、夢や目標を持った様々な年代や国籍の立場の異なる方たちが集い学び直しをする場所です。

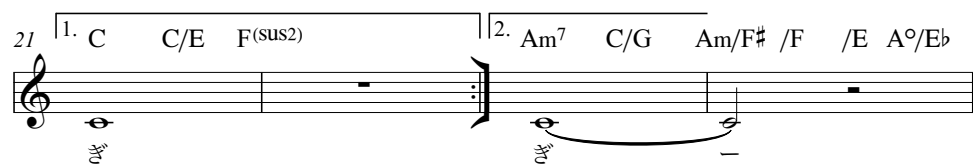
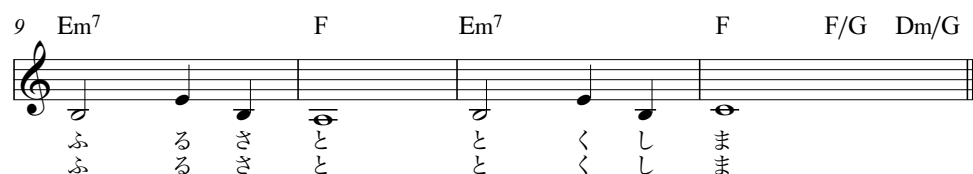
まずは、相手の異なる立場を理解し、思いやりの気持ちで接することで、年代や国籍を超えて友情をはぐくんで欲しいと思います。そして、協力して授業や学校行事に取り組むことで、互いの良さを認め合い、人とのつながりを実感して欲しいと思います。

さらには、仲間とともに、夢や目標を語り合い、自分の夢や目標をかなえるために、向上心を持って新しいことにどんどんチャレンジして欲しいと思います。

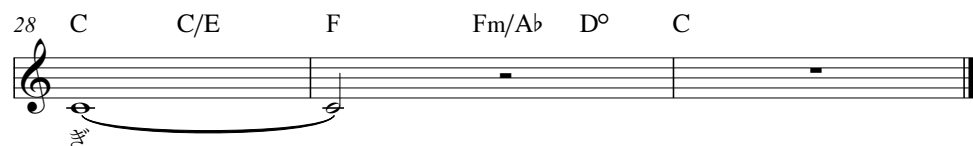
しらさぎ中学校 校歌

作曲：アンジェラ・アキ

作詞：アンジェラ・アキ



2



しらさぎ

作詞・作曲 アンジェラ・アキ

(一番)

明け方そっと浮き上がる
眉山のしなやかな輪郭
大地をぐっと踏みしめて
藍色の空を見上げよう

ふるさと徳島

恵みの山から生き抜く力をもらい
希望の羽を広げ
明日へ飛び立つしらさぎ

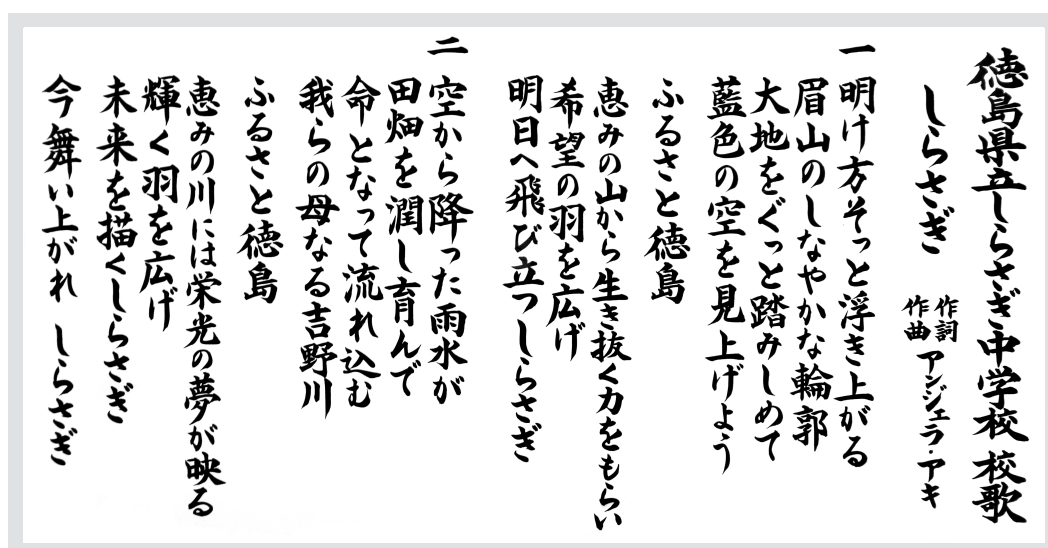
(二番)

空から降った雨水が
田畑を潤し育んで
命となって流れ込む
我らの母なる吉野川

ふるさと徳島

恵みの川には栄光の夢が映る
輝く羽を広げ
未来を描くしらさぎ

今舞い上がれ しらさぎ



名西高校芸術科 書道コース 3年 山本 美空さん (開校当時)

1 学校経営方針

《スローガン》

一隅を照らす人たれ

一人一人が、それぞれの場所や役割で全力を尽くすことによって、努力している姿をまわりが認め、日本中、そして世界中の人たちを動かす原動力となって欲しい。

《教育目標》

【めざす学校像】

- ①学び直しの拠点校として、多様な学習機会を提供できる学校
- ②年齢や国籍などに関係なく、自らの可能性を広げることができる学校
- ③生徒の夢と希望を実現させることができる学校
- ④偏見や差別をなくし、自他の生命、人権が尊重できる学校

【めざす生徒像】

- ①「まなび」を通して自らを高めることができる生徒
- ②自分の夢や目標達成のため向上心を持って新しいことにチャレンジできる生徒
- ③国際理解、人権尊重、他者に対して優しさや思いやりが持てる心豊かな生徒

【めざす教師像】

- ①生徒の学ぶ意欲を大切にして、生徒センタードで考えることができる教師
- ②積極的に生徒一人一人と関わりを持ちながら、その生徒の良さを見つけ・認め・励まし・伸ばす指導ができる教師
- ③教える「プロ」としての誇りと自覚をもち、人間力・授業力・生徒理解力・危機管理能力等、自らの資質・能力の向上に研鑽する教師
- ④電子黒板やタブレットPCなどのICT機器を活用した授業研究などの研修を積む教師

《今年度の重点目標》

- (1) 生徒の基礎学力向上に努めるとともに、様々な体験活動を充実する。
- (2) 幅広い年齢層と様々な国籍を有する生徒の特色を生かした教育活動を推進する。
- (3) 近隣の学校との交流活動を深め、生徒相互で学び合う関係を充実する。
- (4) 1年間で培ったメソッド等の情報を発信する。

【学校の教育目標を達成するための主な方策】

1 生徒ニーズに応える特色ある教育活動

- (1) 個々のニーズや学力に応じた授業（少人数学習・個別指導・補充学習）の充実
- (2) 外国籍の方への日本語教育を行う「ベーシックコース」の充実
- (3) 「遊山箱づくり」、「藍染め」、「徳島の食調理」、「阿波踊り」、「歩き遍路」などのものづくりや体験活動の充実
- (4) 生活に密着した「消費者教育」「防災教育」「キャリア教育」の充実
- (5) ICT機器を積極的に活用した「楽しい」「わかる」「できる」が実感できる授業の充実
- (6) 徳島中央高校を始め、他校との交流・連携を図ることで「つながる」が実感できる交流の充実

(7) 卒業後の進路選択も視野に入れた「進路相談」の充実

2 豊かな心の育成を図る

- (1) 全教職員が、生徒一人一人に寄り添いながら関わり、生徒の言葉に心から耳を傾け、認めて、受け止めて、時間をかけて生徒との信頼関係づくりに努める
- (2) 個人面談や教育相談などを積極的に行い、生徒理解の深化に努める

2 学校の概要

(1) 沿革

平成27年	中学校夜間学級協議会を設置し、設置に向けての検討を開始
平成31年2月21日	県議会において美馬特仁教育長が県立夜間中学の設置を表明
平成31年3月	夜間中学の設置に向けた基本方針を策定
令和元年11月11日	定例教育委員会で校名を「徳島県立しらさぎ中学校」に決定
令和2年6月1日	徳島県立しらさぎ中学校 設置 校長・教頭・教諭・事務長の5名が兼務・併任発令
令和2年9月1日	令和3年度入学生（1期生）の募集を開始
令和3年4月1日	徳島県立しらさぎ中学校 開校
令和3年4月7日	開校式と入学式を挙行
令和3年3月2日	卒業式を挙行
令和4年4月11日	第2回入学式を挙行

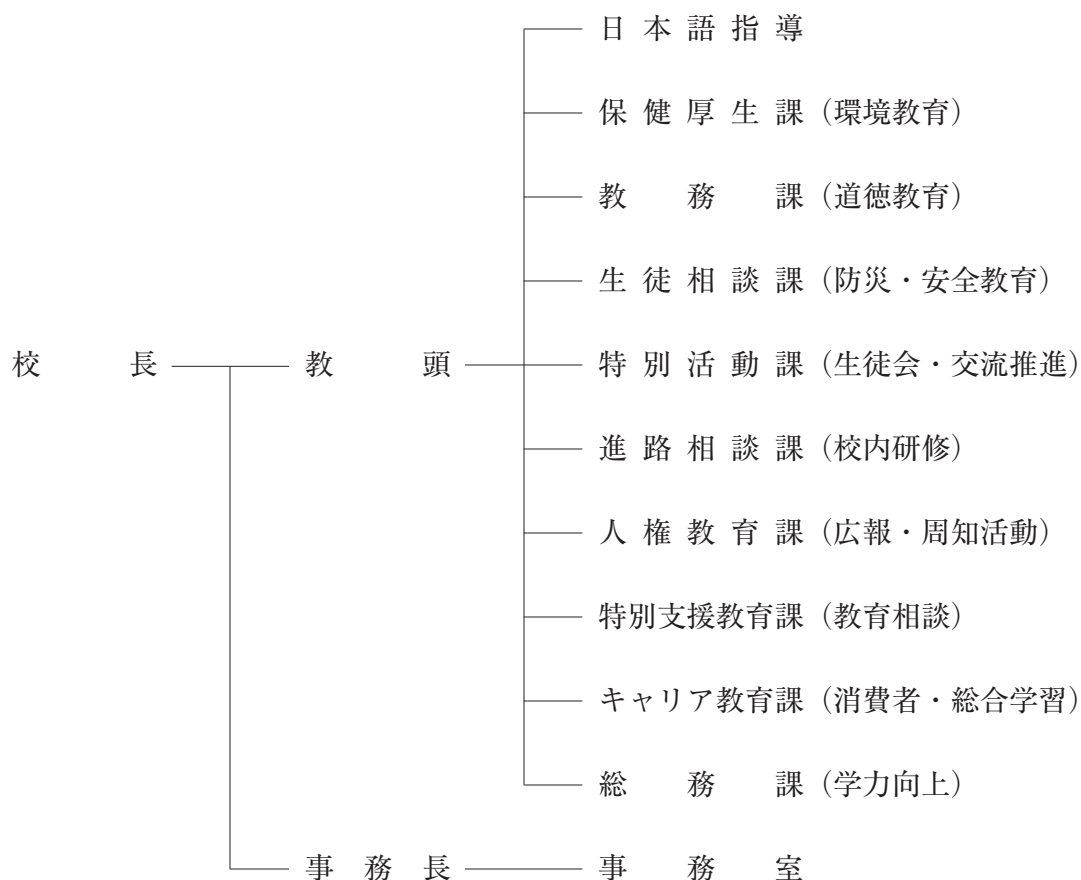
3 学校運営組織

(1) 教職員数

校 長	1	事務長	1
副校長		主査兼係長	2
教 頭	1	主 査	2
主幹教諭		主 任	1
指導教諭	1	主任主事	4
教 諭	8		
非常勤講師	3	小 計	10
養護教諭	1	学校医	3
養護助教諭		学校歯科医	1
小 計	15	学校薬剤師	1
合 計		30	

(2) 学校運営組織・各種委員会

校務分掌組織



学校運営各種委員会

- 校務運営委員会
- 生徒理解ミーティング委員会
- 人権教育推進委員会
- 進路対策委員会
- 校内衛生委員会
- 学校保健委員会
- GIGAスクール推進委員会
- 特別活動検討委員会
- 教育課程(学校行事)検討委員会
- 学力向上推進委員会
- 特別支援教育推進委員会
- 広報推進委員会
- キャリア教育推進委員会
- 日本語指導研究委員会
- 生徒募集検討委員会
- 学校評価システム検討委員会

(3) 教職員一覧

職 名	氏 名	担当教科	担当学級	校 務 分 掌
校 長	都 築 吉 則			
教 頭	山 田 哲 也	技 術		
指導教諭	大 島 孝 代	日本語指導	3 B 担	日本語指導課長 教務
教 諭	岩見ひろみ	国 語	3 年主	進路相談課長 教務 日本語指導
教 諭	横 山 る み	数 学	1 年副	教務課長 総務 道德教育
教 諭	喜 多 史 郎	理 科	2 年主	特別支援教育課長 保健厚生 キャリア教育
教 諭	森 伸 樹	技 術	1 A 担	生徒相談課長 教務 保健厚生
教 諭	齋 藤 響 子	国 語	1 B 担	総務課長 日本語指導 生徒相談
教 諭	向 原 高 志	数 学	3 A 担	人権教育課長 特別活動 進路相談
教 諭	仁 宇 拓 夢	英 語	2 A 担	特別活動課長 生徒相談 キャリア教育
教 諭	佐 野 純 也	社 会	2 B 担	キャリア教育課長 特別活動 進路相談
養護教諭	寺 井 浩 子			保健厚生課長 生徒相談 人権教育
非常勤講師	丸 與 直 子	音 楽		
非常勤講師	清水佳代子	美 術		
非常勤講師	藤田美紀子	家 庭		

事 務 職 等	
職 名	氏 名
事 務 長	北 井 勢 司
主査兼係長	小 川 延 子
主査兼係長	宮 本 智 巳
主 査	武 田 三 千 代
主 査	桑 波 田 治 代
主 任	松 浦 健 一
主 任	江 淵 優 香 里
主 任	笹 原 優 記
主 任	中 倉 達 也
主任主事	斎 籐 久 司
校医（内科）	岡 島 立 也
校医（眼科）	三 河 洋 一
校医（耳鼻咽喉科）	宇 高 良
校医（歯科）	兼 松 義 典
職員健康管理医	岡 田 博 子
学校薬剤師	加 地 司

4 教育課程等

(1) 教育課程

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
チャレンジ 1	こくご 国語			しゃかい 社会		すうがく 数学				りか 理科		おん 音・美	ほたい 保体	ぎか 技家	がいこくご 外国語 (英語)			そうこうてき 総合的な学習 の時間		どうとく 道徳学活
チャレンジ 2	国語			社会		数学				理科		音・美	保体	技家	外国語 (英語)			総合的な学習 の時間		道徳学活
チャレンジ 3	国語		社会		数学				理科		音・美	保体	技家	外国語 (英語)			総合的な学習 の時間		道徳学活	
ベーシック コース 1	にほんご 日本語指導							社会		数学		理科	音・美	保体	技家	外国語 (英語)		総合的な学習 の時間		道徳学活
ベーシック コース 2	日本語指導							社会		数学		理科	音・美	保体	技家	外国語 (英語)		総合的な学習 の時間		道徳学活

チャレンジ 1		チャレンジ 2		チャレンジ 3		ベーシックコース 1		ベーシックコース 2	
国語	4	国語	4	国語	3	日本語	8	日本語	8
社会	2	社会	2	社会	2.5	社会	1	社会	1
数学	4	数学	4	数学	4	数学	3	数学	3
理科	2	理科	2	理科	2.5	理科	1	理科	1
音楽	0.5	音楽	0.5	音楽	0.5	音楽	0.5	音楽	0.5
美術	0.5	美術	0.5	美術	0.5	美術	0.5	美術	0.5
保健体育	1	保健体育	1	保健体育	1	保健体育	1	保健体育	1
技術・家庭	1	技術・家庭	1	技術・家庭	1	技術・家庭	1	技術・家庭	1
外国語	3	外国語	3	外国語	3	外国語	2	外国語	2
道徳	0.5	道徳	0.5	道徳	0.5	道徳	0.5	道徳	0.5
総合AWAタイム	1	総合AWAタイム	1	総合AWAタイム	1	総合AWAタイム	1	総合AWAタイム	1
特別活動	0.5	特別活動	0.5	特別活動	0.5	特別活動	0.5	特別活動	0.5
合 計	20	合 計	20	合 計	20	合 計	20	合 計	20

(2) 校時表

校 時		授業時間
HR	17：45～17：55	10 分
1	17：55～18：35	40 分
2	18：40～19：20	40 分
3	19：30～20：10	40 分
4	20：15～20：55	40 分

5 生徒の状況（令和4年5月1日現在）

(1) 学年別生徒数

1 学年		2 学年		3 学年		計	
男	女	男	女	男	女	男	女
8	10	9	9	7	8	24	27
18		18		15		51	

(2) コース別生徒数

チャレンジ 1		チャレンジ 2		チャレンジ 3		ベーシック 1		ベーシック 2	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
7	7	7	3	2	6	4	3	4	8
14		10		8		7		12	

(3) 年代別生徒数

10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	80 代	計
9	7	7	6	5	8	4	5	34

(4) 国籍別生徒数

日 本	中 国	フィリピン	韓 国	タ イ	インドネシア	ベトナム
34	6	7	1	1	1	1

(5) 市町村別生徒数

市町村		市町村		市町村	
徳島市	33	美馬市	2	上板町	1
鳴門市	1	勝浦町	1	松茂町	1
小松島市	2	北島町	1		
阿南市	3	藍住町	1		
吉野川市	2	板野町	3		

6 校舎・施設

1 階

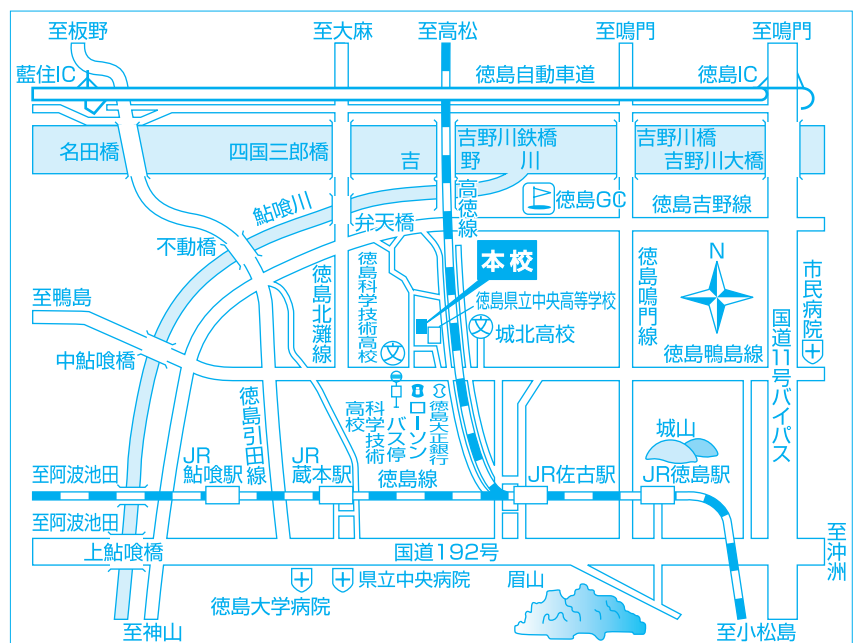
多目的ルーム	多目的トイレ	廊下	進路相談室	
	倉庫		WC女子	
			WC男子	
				↑ UP 階段
廊下			正面入り口→	
D教室 3年B組 チャレンジ3	C教室 3年A組 チャレンジ1	B教室 2年B組 チャレンジ2	A教室 2年A組	保健室

2 階

生徒相談室 1		更衣室 (女子)	更衣室 (男子)	職員室	印刷室	
生徒相談室 2		資料室			WC女子	
					WC男子	
相談控室					↑ DN 階段	
廊下						
美術・技術室		会議室 ベーシック 2		F 教室 1 年 A 組		E 教室 1 年 B 組 ベーシック 1

交通機関利用の場合

- JR 徳島駅より市バス「島田石橋行」に乗車、科学技術高校より徒歩(約3分)
- JR 佐古駅より徒歩 (約20分)
- JR 蔵本駅より徒歩 (約20分)



徳島県立しらさぎ中学校

〒770-0006 徳島市北矢三町1丁目3番8号

T E L (088) 677-4555

F A X (088) 677-4556

URL <https://shirasagi-jhs.tokushima-ec.ed.jp>